

# 産総研に研究室を つくりませんか！

産総研では、2016年度から企業のニーズにより特化した研究開発を実施するため、パートナー企業名を付した「冠ラボ」を産総研内に設置しています。産総研のエース級研究員を投入し、パートナー企業の事業戦略に密着した「本気」の研究開発にコミットします。

## 産総研に冠ラボを設置する5つのメリット

### ● 事業戦略に密着した「本気」の連携！

パートナー企業からの出向者を冠ラボ長又は副ラボ長を迎えるとともに、産総研もエース級研究員を投入して組織を挙げて事業戦略に密着した研究開発に本気で取り組みます。

### ● 異分野融合による新領域の開拓！

先端技術から基盤研究まで多様な研究分野を擁する産総研の総合力を活かし、“医療×AI”や“バイオ×ロボティクス”をはじめ異分野融合による新領域の開拓にパートナー企業と共に挑戦します。

### ● コネクトラボによる異業種融合！

「材料」×「組立」×「サービス」など、産総研の多様な連携ネットワークを活用したバリューチェーン横断的な“コネクト型冠ラボ”での研究開発を通じて、新ビジネス創造の早期実現を目指します。

### ● オープンイノベーションのフル活用！

自前で抱え続けるのは非効率的なノンコア技術やインフラを産総研のリソースで補完するとともに、研究開発税制のメリットをフル活用していくことで、パートナー企業がコア領域に専念できるようサポートします。

### ● 事業化に向け一直線！

パートナー企業から研究者・技術・資金を切り出し産総研内でベンチャーを育てていく“カーブアウト型冠ラボ”で事業化を加速させるほか、ライセンス料の前払い化により契約面でもスムーズな事業化をサポートします。

## パートナー企業の声

### ■ 日本ゼオン株式会社 特別経営技監

ゼオンナノテクノロジー株式会社 代表取締役社長 荒川公平 様

産総研とは、10年以上二人三脚で単層カーボンナノチューブ(CNT)の実用化に取り組んできました。より一層のコストダウンおよび生産量向上に取り組むため、2016年に連携研究ラボを設立し、組織の垣根を越えてCNTを活用した新しい産業の創出に専念できる体制を構築できました。

## 連携研究室(冠ラボ)一覧

### ■ NEC-産総研 人工知能連携研究室

### ■ 住友電工-産総研 サイバーセキュリティ連携研究室

### ■ 日本ゼオン-産総研 カーボンナノチューブ実用化連携研究ラボ

### ■ 豊田自動織機-産総研 アドバンスト・ロジスティクス連携研究室

### ■ パナソニック-産総研 先進型AI連携研究ラボ

### ■ 日本特殊陶業-産総研 ヘルスケア・マテリアル連携研究ラボ

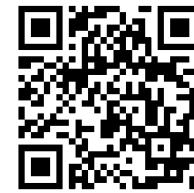
### ■ TEL-産総研 先端材料・プロセス開発連携研究室

### ■ 矢崎総業-産総研 次世代をつなぐ技術連携研究ラボ

### ■ UACJ-産総研 アルミニウム先端技術連携研究ラボ



産総研の  
研究成果は ·····>  
こちら



技術を社会へー Integration for Innovation

お問い合わせ

▶冠ラボについて詳しくは下記まで、お気軽にお問い合わせください。

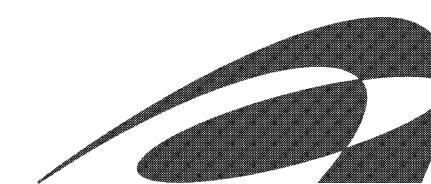
**産総研 大型連携推進室** ☎ 029-862-6026

●Webでも各種情報をご覧いただけます。またWeb版「産総研LINK」では

冠ラボの事例を対談形式で掲載しております。詳しくは公式ホームページで！

✉ lsco-general-ml@aist.go.jp

<http://www.aist.go.jp/>



**産総研**  
国立研究開発法人 産業技術総合研究所